

ブロッコリーの試験

1. 試験目的（重点開発目標）

(1) 品種選定試験

【試験目的】 機械収穫に適する加工用品種の選定

【求める特性】 ①耐暑性/耐病性 ②密植適性 ③耐倒伏性 ④花蕾品質 ⑤収量性
⑥斉一性

2. 試験方法

(1) 品種選定試験

ア. 処理区/対照品種・供試品種

- ・対照品種：「SK9-099」
- ・検定品種：5～11 品種（作期により異なる）

イ. 栽培方法

作期	播種日	定植日	収穫日
露地高畝栽培 1 作期	5/9	5/29	7/22～8/1
露地平畝栽培 2 作期	6/6	6/26	8/20～26
露地平畝栽培 3 作期	6/28	7/18	9/13～30
露地平畝栽培 4 作期	7/11	8/2	10/7～11

- ・施肥量（kg/10a） N:P:K=16.0：17.7：14.3
- ・防除：除草剤・殺虫剤は防除基準に基づき適宜使用。耐病性の品種間差をより明確化するため殺菌剤の使用は最小限とする。
- ・栽植様式：畝間 60cm 株間 35cm 栽植密度 4,762 株/10a
- ・200 穴セルにて育苗（播種～20 日目安）
- ・前作：南瓜

ウ. 調査項目

- ・地上高・花蕾径・花蕾重・花蕾障害（不整形花蕾/リーフイー/キャッツアイ/ブラウンビーズ/茎空洞など）、花蕾品質（花蕾色の濃淡/締りの良さ/アントシアンの有無など）、小花蕾の着状況、病害・その他障害（芯止まり/ボトニング/異型/花蕾腐敗病/黒すす病ほか病害）、収量性ほか

エ. その他補足事項

- ・ R5 年試験では株間を 30 cm、5,556 株/10a 設定とし、さらに密植条件としたが、通気性の悪化を招いたことから、R6 年試験では株間 35 cm、4,762 株/10a に戻している。
- ・ 1 作期は従来通り高畝栽培としたが、現場の作付実態に沿うべく、2 作期以降は平畝栽培とした。

3. 生育概況

(1 作期)

- ・ 本格的な高温期に突入する直前に収穫期を迎えたことや、干ばつ傾向の気象推移となったことから、病害の発生はほとんど見られなかった。
- ・ ただし、一部品種では不整形花蕾やブラウンビーズ等の生理障害は発生した。

(2 作期)

- ・ 生育期に平年を上回る高温を受けたことや、まとまった降雨を時折受け、過湿状態での生育となった。
- ・ そのため、軟腐病・黒すす病・花蕾腐敗病などの病害が蔓延したことに加え、不整形花蕾やブラウンビーズや空洞などの生理障害も多発し、収穫中止となる品種が多数発生した。(アザミウマ食害が多発した時期であり、食害後から罹病した可能性も想定される)

(3 作期)

- ・ 生育後期に気温が低下し始めていたことや、殺菌剤防除回数を増やしたこともあってか、軟腐病や花蕾腐敗病などの病害は減少傾向にあったが、黒すす病の発生は殆どの品種で見られた。

(4 作期)

- ・ 生育後期は平均気温も 20°C を下回っており、生育期間は他の作期よりも 5 日程度長くなった。
- ・ 生育前半はまだ気温も高かったことから、3 作期ほどではないにせよ、黒すす病の発生が見られた。

4. 試験結果概要

(1) 品種選定試験

ア. 「SK9-099」

- ・ 花蕾形状は豊円形で色は濃緑色。締りは堅い。花蕾高は 4 作期平均 27.5 cm と、どの検定品種よりも低かった。

- ・1作期は高温障害(ブラウンビーズ)が散見されたが病害は発生しなかった。高温期の2~3作期には黒すす病が多発し、正品歩留まりは低かった。

イ.「アーリーキャノン」

- ・「SK9-099」よりも5~7日仕上がりが早いタイプ。草姿はやや開帳性。花蕾の締りはやや緩く、色もやや薄い。
- ・作期を通じて、高温障害および病害の発生は「SK9-099」よりも少なく、規格内率は優れた。

ウ.「あらくさ53号」

- ・「SK9-099」よりも4~6日仕上がりが遅いタイプ。葉がコンパクトで花蕾高が作期平均で38.5cmと対照品種よりも+10cm以上高い。花蕾色はやや淡く、形状はやや平。
- ・高温耐性は決して高くないことから3~4作期(9/下旬~10/中旬収穫)で供試した。黒すす病への耐性は、一部では花蕾にも病斑が見られたが「SK9-099」よりも優れた。ただし、空洞の発生は散見された。

以上

【参考】長沼町アメダスデータ

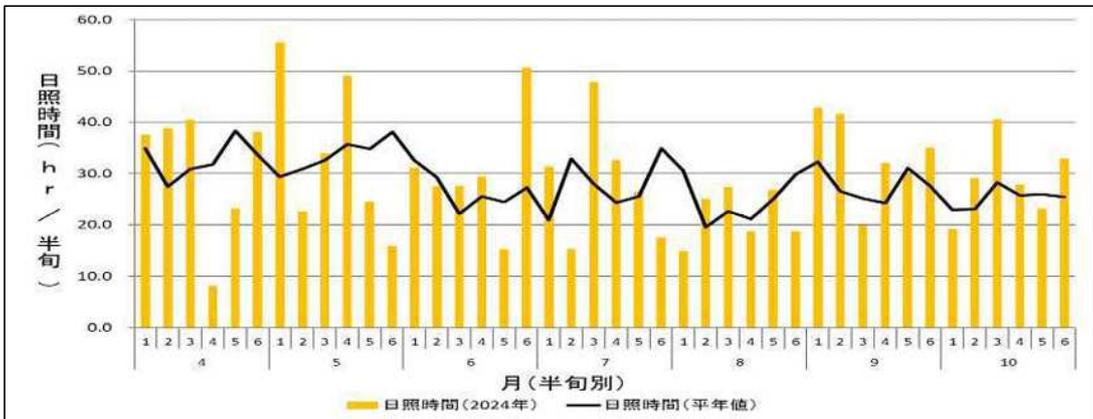
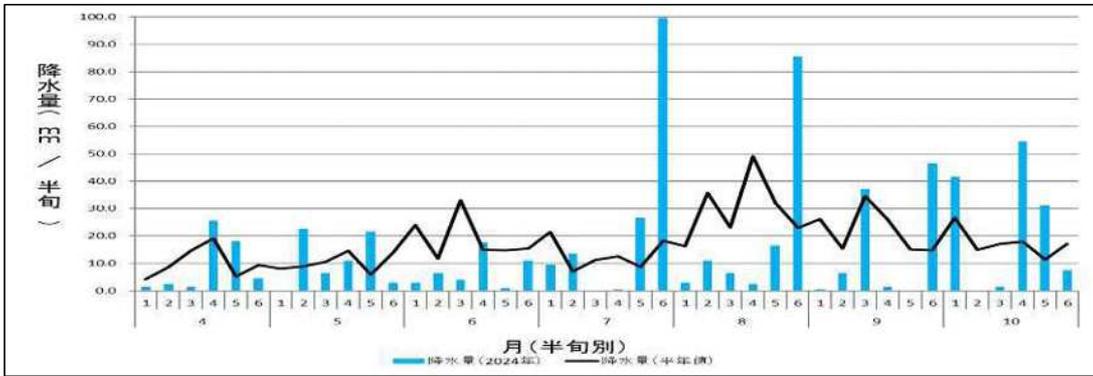
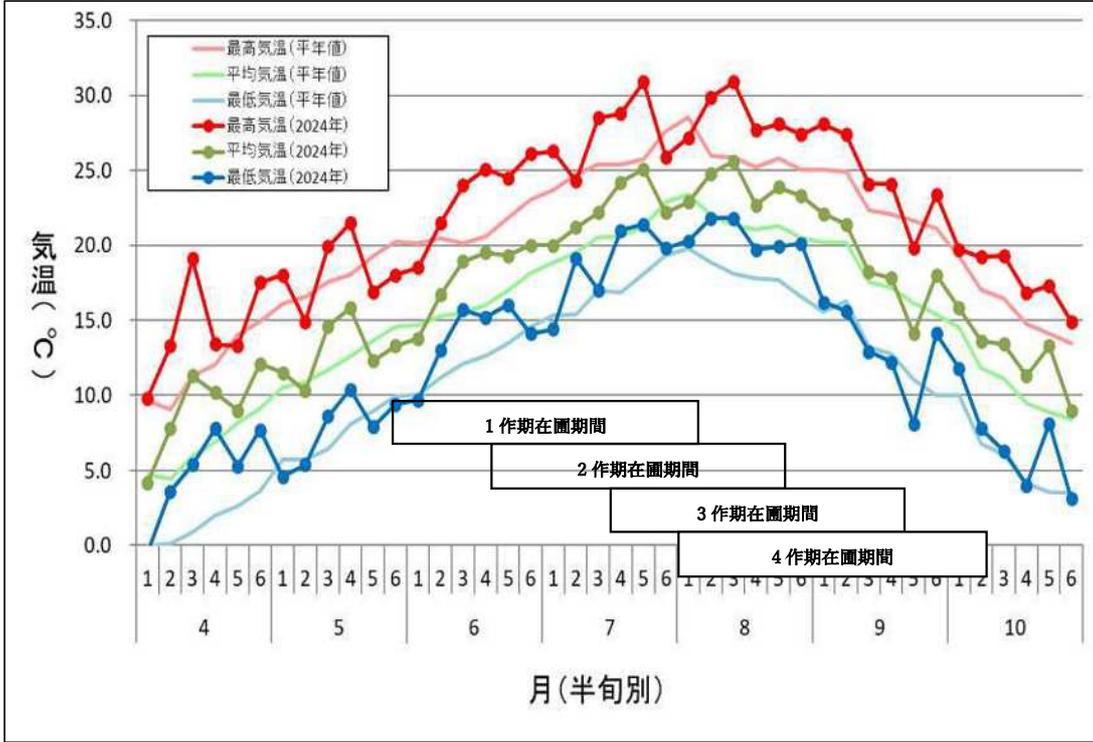


表2：ブロッコリー 品種選定試験 成績 (2作期)

対照 優 劣

No.	品種	種苗会社	早晩性	調査日	生育日数 (日)	収穫前調査					花蕾の評価						収穫調査			花蕾障害の種類・発生割合						病害の発生割合			その他	作期 総合 評価				
						花蕾高 (cm)	草高 (cm)	草姿 5立-1開	葉の大小 5大-1小	リクス多少 5濃-1薄	花蕾形状 5良-1劣	花蕾濃淡 5濃-1淡	花蕾締り 5良-1劣	花蕾凹凸 5良-1劣	蕾粒大小 5小-1大	着粒揃い 5良-1劣	花蕾総合 5良-1劣	花蕾径 (cm)	花蕾重 (g)	規格内率 (%)	不整形 (%)	リーファイ (%)	キャッツ (%)	ブラウン (%)	乱粒 (%)	異型 (%)	小株 (%)	花蕾腐敗 (%)			軟腐 (%)	異ササ (花蕾) (%)		
1	SK9-099	サカタ	□	8/26	81	31	69	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	13.0	585	50	5			35				30		30				□
2	アーリーキャノン	サカタ	◎	8/20	75	33	61	2.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	3.0	3.0	2.0	12.6	539	85				15				5						□	

1. SK9-099

2. アーリーキャノン



表3：ブロッコリー 品種選定試験 成績 (3作期)

対照 優 劣

No.	品種	種苗会社	早晩性	調査日	生育日数 (日)	収穫前調査					花蕾の評価							収穫調査			花蕾障害の種類・発生割合							病害の発生割合			その他	作期 総合 評価
						花蕾高 (cm)	草高 (cm)	草姿 5立-1開	葉の大小 5大-1小	リクダ多少 5濃-1薄	花蕾形状 5良-1劣	花蕾濃淡 5濃-1淡	花蕾緑り 5良-1劣	花蕾凹凸 5良-1劣	蕾粒大小 5小-1大	着粒揃い 5良-1劣	花蕾総合 5良-1劣	花蕾径 (cm)	花蕾重 (g)	規格内率 (%)	不整形 (%)	リーフイー (%)	キャッツ (%)	ブラウン (%)	乱粒 (%)	異型 (%)	小株 (%)	花蕾腐敗 (%)	軟腐 (%)	黒すすり (花蕾) (%)		
1	SK9-099	サカタ	□	9/18	82	27	68	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	10.2	429	15								10			75		□
2	アーリーキャノン	サカタ	◎	9/13	77	31	64	2.0	3.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	10.8	483	55		5								15		35	空洞	□
3	あらくさ53号	朝日	×	9/24	88	41	59	4.0	2.0	3.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	11.4	622	95		5											空洞	○

1. SK9-099



2. アーリーキャノン



3. あらくさ53号



表4：ブロッコリー 品種選定試験 成績 (4作期)

対照 優 劣

No.	品種	種苗会社	早晩性	調査日	生育日数 (日)	収穫前調査					花蕾の評価							収穫調査			花蕾障害の種類・発生割合						病害の発生割合			その他	作期 総合 評価		
						花蕾高 (cm)	草高 (cm)	草姿 5立-1開	葉の大小 5大-1小	リッパ多少 5濃-1薄	花蕾形状 5良-1劣	花蕾濃淡 5濃-1淡	花蕾締り 5良-1劣	花蕾凹凸 5良-1劣	蕾粒大小 5小-1大	着粒揃い 5良-1劣	花蕾総合 5良-1劣	花蕾径 (cm)	花蕾重 (g)	規格内率 (%)	不整形 (%)	リーフイー (%)	キャッツ (%)	ブラウン (%)	乱粒 (%)	異型 (%)	小株 (%)	花蕾腐敗 (%)	軟腐 (%)			臭すず (花蕾) (%)	
1	SK9-099	サカタ	□	10/7	88	28	72	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	11.5	570	55		10	5					5	25		30		□
2	あらくさ53号	朝日	△	10/11	92	36	60	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	10.8	601	85								10			5	空洞	○

1. SK9-099

2. あらくさ53号

